

平成 26 年 ( ' 14 ) 2 / 25

第 7 5 号

火事と救急は

局番なし 119 番



発 行  
吹田市防火連合会  
吹田市江坂町 1 丁目 2 1 - 6  
吹田市消防本部内  
電話 (06) 6193-0119(代表)

平成 2 5 年度全国統一防火標語

『消すまでは 心の警報 ONのまま』



一日消防長 ええとこ吹田PR大使 ~ 斉藤雪乃さん

火災のない明るい吹田市を築きましょう

# 平成26年 年頭のご挨拶



吹田市防火連合会  
会長 橋本 治

輝かしい平成26年（2014年）の新春を迎え、吹田市防火連合会の会員の皆様におかれましては、平素から地域社会の安全確保に多大なるご尽力を賜り、ここに深く敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと安倍政権による経済再生を最優先課題としたいいわゆるアベノミクスが強力に推進され、デフレ脱却、さらには本格的な景気回復に向けての国民の期待が高まりました。加えて、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定され、久しぶりに明るい話題となりました。

一方災害に目を転じてみますと、異常気象の影響でしょうか、7月には九州北部で、8月には近畿中部で記録的な大雨により、全国的にも河川氾濫や土砂災害が発生し、甚大な被害を及ぼし多数の尊い命が犠牲になりました。吹田市では8月25日の大雨により、道路冠水が60件、床上床下浸水被害が188件に及んでおります。

この様に、相次いで発生する自然災害の多種多様化によって消防を取り巻く環境は、急流のごとく変化しております。また、今後、発生する確率の高い南海トラフ巨大地震や首都直下型地震などの大規模地震に対する備え、対策も十分に整えておかなければならず、消防に対する期待は並々ならぬものがあります。

吹田市では、防火防災はもとより、環境、教育、福祉まで市民の皆様にご実感していただける健やかで、安心・安全の都市（まち）づくりを目指しており、本会においても防火・防災面での「安心安全」を築いていくために会員事業所等の協力を得ながら、今後も事業内容の充実を図り、地域の防火・防災に役立つための活動を展開していく所存でございます。

最後になりましたが、市民の皆様をはじめ本会の会員様、事業所様、消防関係者の方々のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



吹田市消防本部  
消防長 松中 唯人

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平成26年（2014年）の輝かしい新春を健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。また、平素より本市の消防行政全般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと記録的な猛暑で厳しい夏となり、また、全国各地で大雨や台風による河川の氾濫や土砂災害が発生するなど甚大な被害を及ぼしました。

一方、火災による事故については2月に長崎県で発生した認知症高齢者グループホーム火災、また、8月には福知山市での花火大会中の露店爆発事故、そして10月には福岡市での整形外科医院火災など社会的に大きな影響を与えた事故が相次いで発生し、多くの尊い人命と財産が失われました。

本市におきましては、幸いにして大規模な災害は発生しておりませんが、とりわけ火災の発生状況をみますと、昨年の火災は64件と低減し、36万都市としては火災の少ない町を維持できましたが、依然として放火による火災が全体の24パーセント近くを占めております。この状況は数年来変わらず、地域の協力のもと、関係機関とも連携を図り、放火防止活動の推進に全力をあげて取り組んでまいります。

更に、南海トラフ巨大地震や首都直下地震等の発生が危惧される中、個人・家庭・地域の「自助」、「共助」による地域防災力の強化と併せて、消防水利や機械器具など消防力の整備をはじめ、消防・救急・救助業務の高度化と効率化を進め、消防活動体制の充実強化を図ってまいります。

本年も市民の皆様のご信頼とご期待に応えるため、職員全員が創意と英知を持って不断の努力を重ねてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が活力に溢れ、市民の皆様をはじめ本会の会員様の笑顔が輝く素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## ◆ 協会 だ よ り ◆

### 吹田市防火連合会

11月28日（木）防災講演会・交流会（東急イン）

### 吹田市建設業防火協会

12月5日（木）役員会（消防本部）

1月21日（火）新年会（木曽路 江坂店）

### 吹田市公衆集合場防火協会

12月3日（火）役員会（消防本部）

1月22日（水）新年研修会（木曽路 江坂店）

### 吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

12月6日（金）臨時総会（消防本部）

## ◆消防殉職者銘板之碑◆

自治体消防発足 65 周年、消防団設立 120 周年にあたる節目の年に、消防殉職者慰霊塔に、殉職者の名前を刻んだ碑が公益財団法人大阪府消防協会により建碑され、平成 25 年 10 月 20 日に慰霊祭が大阪府立消防学校において、執り行われました。

本碑は、府下消防職団員はもとより、吹田市防火連合会を初め、当会員有志事業所からの募金により建立の運びとなりました。



大阪府消防殉職者銘板之碑

## ◆吹田市防火連合会研修会◆

平成 25 年 11 月 28 日（木）、吹田市豊津町の新大阪江坂東急インにおいて、吹田市防火連合会主催の研修会として、済生会千里病院副院長兼千里救命救急センター長の甲斐達朗氏をお迎えして、『大災害時における日本の災害医療体制について』と題した防災講演会が開催されました。

また、研修会終了後、103 名が参加して吹田市防火連合会交流会が盛大に開催されました。



防災講演会の様子

## ◆火災予防街頭広報◆

吹田市建設業防火協会の橋本 治会長以下会員 23 名による火災予防街頭広報が、平成 25 年秋季全国火災予防運動（11 月 9 日～11 月 15 日）期間中の平成 25 年 11 月 12 日（火）に吹田市古江台の阪急北千里駅周辺で実施されました。



街頭広報の様子

## ◆自衛消防隊員一日体験入校◆

平成 25 年 11 月 26 日（火）、大東市の大阪府立消防学校において、吹田市防火連合会主催の自衛消防隊員一日体験入校が行われ、事業所から 35 名の隊員の方が参加しました。参加隊員は、救急実技訓練、規律訓練、放水訓練等の基本的な消防訓練を体験し、防火意識の高揚が図られました。



一日体験入校、訓練の様子

# 平成25年度防火作品

平成25年度の防火作品（防火図画、防火標語）を募集したところ、市内の小学校、中学校の皆さんから防火標語689点、防火図画626点の応募がありました。

審査の結果、防火標語18点（消防長賞1点、防火連合会長賞1点、特選3点、入選6点、佳作7点）と防火図画15点（消防長賞1点、防火連合会長賞1点、特選2点、入選4点、佳作5点、防火連合会奨励賞2点）が入賞しました。

## 防火標語

吹田市 消防長賞	豊津第一小学校5年	谷口 遼太郎	消防車 サイレンならない 町づくり
吹田市 防火連合会長賞	山田第二小学校4年	西中 紗由里	気をつけて 油断のこころを 火はねろう
特選	豊津第一小学校4年	木村 慶治	消防士 いつでもあなたを 守ります
	吹田第三小学校4年	溝辺 悠吾	ちゃんとやろ 家での前の 火のチェック
入選	山田第一小学校4年	本坊 乙華	花火はね バケツーばい くんてから
	吹田第三小学校4年	東 大翔	気をつけろ ふとした油断が 火事になる
佳作	山田第一小学校4年	小橋 雅治	気をつけて あなたの油断 火事になる
	山田第二小学校4年	峯田 陽菜	火遊びは ぜったいやらない 遊ばない
	桃山台小学校4年	大西 花音	早まるな 出る前火の元 チェックしろ
	藤白台小学校4年	田中 琴美	そのたばこ そこに捨てて いいのかな
	藤白台小学校4年	井上 華鈴	タバコの火 小さい火でも 火事の元
	吹田第六小学校4年	勝谷 美優	遊びでも ぜったいするな 火遊びを
	岸部第一小学校4年	内野 若菜	おうちには 消火器じゅんび しておこう
	山田第一小学校4年	徳永 陽香	ひなん場所 火事がなくても おぼえよう
	山田第二小学校4年	岡崎 大	すぐ消そう 小さな火でも 火事の元
	千里たけみ小学校6年	前倉 実莉	火事のと き あわてずさわがず 119
千里たけみ小学校6年	小笠原 涼	火がもえる 火事は命を うばいとる	
古江台小学校4年	奥田 実唯菜	火のしまつ 消したつもいが 火事の元	

## 防火図画



【吹田市消防長賞】  
千里丘中学校1年 小池 響



【吹田市防火連合会長賞】  
吹田東小学校5年 一法師 楓子



【特選】  
東佐井寺小学校5年 添木 希乃



【特選】  
東佐井寺小学校5年 片平 陽菜乃



【入選】  
片山小学校4年 山邊 萩千



【入選】  
片山小学校4年 山崎 向夏



【入選】  
片山小学校4年 渡部 颯太



【入選】  
南山田小学校4年 小林りこ



【佳作】  
東佐井寺小学校5年 村田 果凜



【佳作】  
南山田小学校4年 高木 俊輔



【佳作】  
東佐井寺小学校5年 稲沢 葵



【佳作】  
東佐井寺小学校5年 森本 香音



【佳作】  
東佐井寺小学校5年 浦川 真鳳



【吹田市防火連合会奨励賞】  
豊津西中学校1年 西野 伊杏蘭



【吹田市防火連合会奨励賞】  
豊津第二小学校2年 新谷 玲人

# 事業所訪問

## (医) 協和会 協和会病院

昭和63年3月、岸部北（吹田サービスエリア横）に開院し、昨年3月には創立25周年を迎えることが出来ました。これもひとえに地域の皆様のご支援の賜物と感謝しております。

### 【病院概要】

(病床数) 301床（一般病棟59床、回復期リハ病棟86床、  
一般障害者病棟118床、療養病棟38床）

(診療科目) 内科、循環器科、外科、整形外科、リウマチ科、  
脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、眼科、  
泌尿器科、神経内科、胃腸科、消化器科、麻酔科

(受付時間) 8:30～11:45（月～土）救急・急患除く

(所在地) 吹田市岸部北1丁目24番1号

(電話番号) 06-6339-3455（代表）

(地域医療福祉連携室) 06-6339-0909（直通）



### 【病院の特徴】

- 人工関節センター： 股関節、膝関節の人工関節置換術を多数実施しております。また、術後の早期リハビリテーション、回復期のリハビリテーションを行っており、転医することなく在宅復帰が可能です。
- 回復期リハビリテーション病棟： 急性期病院で治療を終わられた、リハビリ目的の患者さんを受け入れ在宅復帰に向けて積極的にリハビリを行っています。
- 併設施設： 老人保健施設や訪問看護ステーション等と連携しており、患者さんの急変時の受入や在宅復帰支援を行っています。
- 地域連携： 病病連携、病診連携、介護施設や介護事業所との連携はもとより、「介護講座」を定期的で開催して地域との交流も積極的に行っています。

### 【病院の方針】

当院は急患や急性期病院からの紹介患者さんを受け入れ、亜急性期治療（回復期リハビリ含む）を行い、在宅復帰を支援致します。また介護施設や在宅サービスへ繋げていく役割も果たします。

## ◆一日消防長◆



松中消防長より辞令交付



江坂駅周辺での街頭広報

鉄道アイドルとして活躍し、「ええとこ吹田 PR 大使」でもある斉藤雪乃さんが、平成 25 年 11 月 11 日（月）秋季全国火災予防運動に合わせて、一日消防長を務めました。

消防の制服姿の斉藤さんは、本市のイメージキャラクター「すいたん」と一緒に街頭に立って火災予防を訴えたほか、大規模店舗の防火査察や子どもたちと一緒に初期消火訓練にも参加しました。

## ◆大阪府下警防技術指導会◆

平成 25 年 11 月 27 日（水）、大阪市消防学校で大阪府内 30 消防局・本部が消火や救助などの技術を競い合う「第 1 回大阪府下警防技術指導会」が開催され、吹田市からは北消防署警防第 1 系の消防隊が出場し、訓練の成果を発揮し実際の火災現場さながらの活動を披露しました。



警防技術指導会出場隊員

## ◆平成 26 年 吹田市消防出初式◆

吹田市消防出初式が、平成 26 年 1 月 12 日（日）の午前 10 時から吹田市内本町 3 丁目神崎川右岸河川敷で、消防職員・消防団員・自衛消防隊・家庭防火クラブ・幼年消防クラブ・自主消火組織及び関係者の合計 948 名、車両 31 台が参加して開催されました。

当日は、気温が少し低めでしたが、風のない好天に恵まれ、多くの市民の方が来場されました。式典では、吹田市のイメージキャラクター「すいたん」も参加しての分列行進、幼年消防クラブと消防車との綱引き勝負、救助訓練のほか、赤、黄、緑のカラフルな一斉放水に大きな歓声が上りました。



分列行進 市長視閲



幼年消防クラブ 消防車との綱引き



神崎川にて、一斉放水

## ◆文化財防火デー◆

「文化財防火デー(1月26日)」に先立ち、平成26年1月20日(月)、吹田市東消防署が、吹田市立博物館で消防訓練を実施しました。この「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づき、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、国民への文化財愛護思想の高揚を図るために制定されました。



吹田市立博物館にて、訓練の様子

## ◆第21回危険業務従事者叙勲◆

元吹田市消防職員の寺井一良氏は、著しく危険性の高い業務に精励した功績により平成25年11月5日(火)に大阪府知事から危険業務従事者叙勲を伝達されました。

受章名：瑞宝単光章

受章者：元吹田市北消防署副署長  
寺井一良氏 66才

## ◆救助CSR訓練◆

中消防庁舎中庭に、CSR救助訓練施設を設営しました。CSRとは「Confined Space Rescue」の略で、瓦礫下等の閉所狭隘な場所から要救助者を捜索救助することです。

震災によるビルや家屋の倒壊、大規模列車事故等の発生時における現場活動の展開に際し、一人でも多くの要救助者を救出することを目的に、この施設を使用してCSR活動要領・要救助者の観察や応急処置訓練を行っています。



CSR訓練中の救助隊員

## ◆家庭防火クラブ表彰◆

平成26年1月28日(火)、大阪市中央区の大阪府立男女共同参画・青少年センターで開催された大阪府防火クラブ大会で、吹田市東旭町家庭防火クラブの武藤香織会長は長年にわたり火災予防活動に貢献した功績で優良婦人防火クラブ員表彰を受賞されました。



武藤香織会長(左) 村上次長(右)

## ◆公衆集合場防火協会新年研修会◆

一般財団法人大阪市町村消防財団による「平成25年度研修・講習会助成事業」に申請していた、救急資器材(訓練用AED2台、訓練人形8体)が交付され、公衆集合場防火協会新年研修会・普通救命講習で活用しました。



普通救命講習の様子

## ◆防火講演会◆

平成26年2月7日(金)、吹田市内本町の内本町コミュニティセンターにおいて、神戸大学大学院工学研究科教授藤田一郎氏をお招きし、『身近に迫る豪雨災害の実態と対策』と題して、吹田市防火講演会を開催しました。



防火講演会の様子